

令和3年度第1回田川市再生可能エネルギー農山村活性化協議会 会議事録

日 時：令和3年7月19日（月）13：30～15：00

場 所：田川市民会館 講堂

出席者：別紙資料

田川市再生可能エネルギー農山村活性化協議会について（事務局）

- ・田川市再生可能エネルギー農山村活性化協議会規約の承認について

承諾書にて田川市再生可能エネルギー農山村活性化協議会規約の承認を確認。

- ・資格審査について

会議は構成員の過半数をもって成立（規約第13条）することから構成員15名のうち12名が出席ということで本会議が成立したことを報告。

- ・役員を選任について

事務局の一任により、会長に田川市建設経済部長原衆一、副会長に田川普及指導センター長内山靖之と決定。

議 事

- 1 農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画（案）について（田川市）

異議なし

- 2 今後のスケジュールについて

10月に第2回協議会を開催予定とし、南国殖産株式会社が作成する設備整備計画の案を提示。（南国殖産株式会社）

- 3 その他

意見：ダイオキシンのようなのか、公害等について分かりやすく提示していただかないと理解は得られにくいと思う。（楠区長）

意見：2年間で状況がかなり変わった。コロナが長引くとは思わなかった。南国殖産の設備に関しても、当初から変わっている。（筑豊地区木質バイオマス推進組合）

意見：4月からウッドショックで木材の高騰が続いている。おそらく年内は続く見込みである。（筑豊地区木質バイオマス推進組合）

質問：地元での意見交換は回覧板で回している。材料はどこから調達するのか。(楠区長)

回答：他社があまり使わない未利用材を確保しているため、他社との競合にはなりにくいという特徴がある。(南国殖産株式会社)

(令和3年7月19日現在)

	構 成 員	役職	氏名	主な役割 (再エネ法手引きより)
市 (行政)	田川市	建設経済部長	原 衆一	・協議会の主宰 ・基本計画の作成
農林漁業団体	有限会社ほしい農事組合	代表取締役	野中 栄蔵	・発電設備の整備予定地やその周辺地域における農林漁業生産の状況・計画の説明 ・「農林漁業の健全な発展に資する取組」への知見の提供や協働
	筑豊地区木質バイオマス推進組合	会長	荒木 光子	
	田川農業協同組合	営農部長	永末 智	
事業者	南国殖産株式会社	係長	尾堂 正和	・発電設備の整備計画、予定している「農林漁業の健全な発展に資する取組」の内容を説明
	加賀デバイス株式会社	部長	大橋 一真	
関係住民	地元区長(楠地区)	区長	清水 博文	・発電設備が居住地域に整備される場合、自然環境、生活環境等への影響を踏まえたものとなるよう意見の表明 ・市民出資等を通じた協働
	楠水利委員会	事務局長	迫矢 節郎	
		会計	朝香 義典	
県 (行政)	福岡県飯塚農林事務所関係課	農山村振興課長	敷田 成太郎	・関係法令等に関する助言
		林業振興課普及係長	濱地 秀展	・「農林漁業の健全な発展に資する取組」への知見の提供
学識経験者	株式会社森のエネルギー研究所	九州営業所長	佐藤 政宗	・再生可能エネルギーや地域活性化などに関する専門的な知識の提供や協働
オブザーバー	農林水産省 九州農政局 経営・事業支援部 食品企業課	課長補佐	大倉 景児	・農山漁村再生可能エネルギー法の活用に係る支援 ・他地域における再生可能エネルギー発電に係る取組の紹介
		再生可能エネルギー推進担当	高橋 剛	
事務局	田川市 農政課			協議会に係る事務